

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1 3丁目コーポ (S.62) | 25 S・T MUANA (H.7) |
| 2 GSハイム北畠 (S.62) | 26 リーベスト千林清水 (H.7) |
| 3 ベル・パークシティG棟 (S.62) | 27 大阪ガス実験集合住宅NEXT21 (H.7)<特別賞> |
| 4 グリーンシティOSAKA (S.63) | 28 ポルト巽 (H.8) |
| 5 ファミールハイツ城東 (S.63) | 29 キオプラザ天満橋 (H.8) |
| 6 フローラルハイツ (S.63) | 30 BRICK COURT (H.8) |
| 7 グランドメゾン帝塚山 (H.1) | 31 メゾン文の里 阿倍野ツイン (H.9) |
| 8 武田淀川ハイム (H.1) | 32 「四季彩都」くすのき館 (H.9) |
| 9 森の宮スカイガーデンハウス (H.1) | 33 RE-SOUL清水谷 (H.9) |
| 10 ハイネス・ヴェルデ大正館 (H.2) | 34 アルス帝塚山 (H.9)<特別賞> |
| 11 サンマンション阿倍野プラウ (H.2) | 35 ヒルトップハウス (H.10) |
| 12 ムアナ88 (H.2) | 36 ステイツタ陽ヶ丘 五條宮前 (H.10) |
| 13 グレーシィ北畠 (H.3) | 37 グランソレイユ日本橋 (H.10) |
| 14 プレシオ四天王寺 (H.3) | 38 ファミール北大阪ライトコート (H.10) |
| 15 松下電器産業(株) 淀川寮 (H.3) | 39 ローレルコート城北公園通り (H.11) |
| 16 グリーングラナコバヤシ (H.4) | 40 フラネスーベリア与力町 (H.11) |
| 17 桜宮リバーシティ | 41 ラグザ大阪・レジデンス (H.11) |
| ウオータータワープラザ (H.4) | 42 深江スパイラル (H.11) |
| 18 ドムール平野南 (H.4) | 43 ガーデンハイツ加美 (H.12)<大賞> |
| 19 クロスオーバー (H.5) | 44 樓's東門 (H.12) |
| 20 ノアール玉川コート (H.5) | 45 プルメリア西三国I番館 (H.12) |
| 21 プレジオッソ (H.5) | 46 グランドメゾン晴明丘 (H.13) |
| 22 ベル・パークシティ (H.6)<大賞> | 47 堂島川シティハウス (H.13) |
| 23 オークブリオタワー (H.6) | 48 ローレルコート肥後橋 (H.13) |
| 24 グラン・フェルティ タ陽ヶ丘 (H.6) | |

※ ()は受賞年度



OSAKA HOUSING DESIGN AWARDS
Since 1987

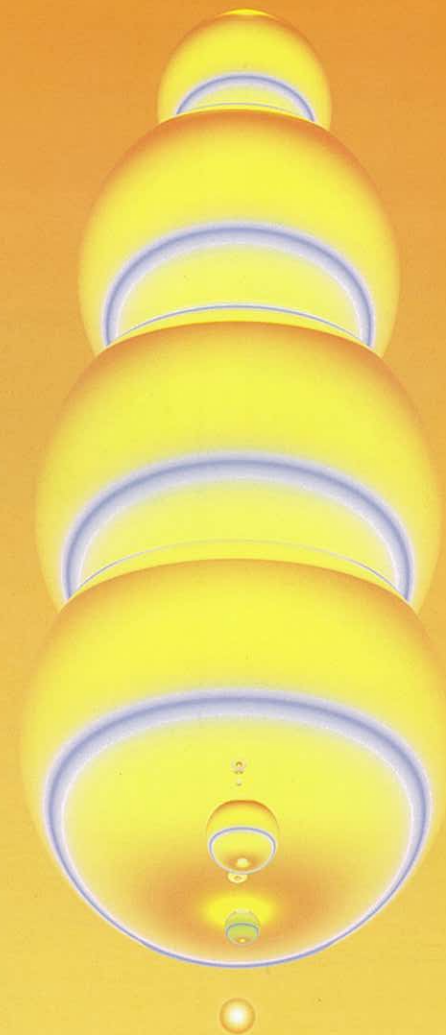
平成13年12月

発行：大阪市 〒530-8201大阪市北区中之島1丁目3番20号 TEL.06-6208-9225

編集：大阪市住宅局企画部住宅助成課



第15回 大阪市 ハウジングデザイン賞



受賞作品集

第15回 大阪市ハウジングデザイン賞

●表彰目的

大阪市内で建設された魅力ある良質な都市型集合住宅を表彰し、その優れた面を明らかにすることにより、市内に良質な都市型集合住宅の建設を促進するとともに、広く市民の方々に住宅供給に携わる人々の住宅に対する意識の向上を図ることを目的としています。

●対象

大阪市内で、概ね過去5年以内に完成した民間マンションを対象としています。団地の全体計画等に優れたものについては、団地全体が完成した時点で全体を審査の対象とすることができます。

●推薦方法

毎年、6月頃に対象となる民間マンションの推薦を募集します。どなたでも推薦できます。

●審査

推薦のあった住宅について、「大阪市ハウジングデザイン賞審査委員会」において、次の審査基準により書類審査、現地調査を行った後選考します。

- (1) 市民の多様なニーズや地区の特性に対応した水準の高い住宅
- (2) 外観デザイン、配置計画、住戸計画等に優れ、魅力ある住宅や住環境となっているもの
- (3) 新しい技術の開発や斬新なアイデアの導入等により、快適な住空間が形成されているもの
- (4) 人にやさしいすまいづくりの観点から、適切な配慮がなされているもの
- (5) 既存住宅を有効に活用し、優れた改造等が行われているもの
- (6) 維持管理が適切に行われ、住宅や住環境が良好に保たれているもの
- (7) その他、住宅や住環境に関して優れているもの

●賞の種類

「大阪市ハウジングデザイン賞」とし、総合的な観点から見て特に優れたものを「大賞」、また、特定の分野において特に優れたものを「特別賞」とします。

●表彰

表彰対象住宅の事業者、設計者、施工者及び管理組合等を表彰します。また、住宅には受賞を表わす銘板を取り付けます。

●審査委員

【委員長】	巽 和夫	(京大名誉教授)
【委員】	東 孝光	(大阪大学名誉教授、千葉工業大学教授)
	太田 礼二	(日本放送協会大阪放送局編成部チーフディレクター)
	高橋 信哉	(住宅金融公庫大阪支店長)
	大橋 勲子	(大阪国際文化協会会長)
	徳矢 典子	(弁護士)
	三輪 雅久	(大阪市立大学名誉教授)
	山下 英次	(大阪市立大学経済学部助教授)
	山本 晃	(元大阪市都市整備局長)

受賞作品

グランドメゾン晴明丘 (分譲)



古くからの閑静な住宅地にあった邸宅の庭園、門構え、塀等の外構を手を加えて引き継いだ住宅である。その記憶を保存することにより、周辺地域の景観との融和を図っている。庭を囲むL字型の建物配置で、エントランスホールから廊下を経て2箇所に分離配置されたエレベーターに向かう動線が庭を巡るように計画されている。

住戸については、階高を高くとり、フラットスラブ工法を採用した、柱、梁型のない空間に、天井いっぱいまでのフルハイトサッシが設けられ、開放感に富んでいる。住戸面積も平均100m²を超え、ゆとりを感じさせる住空間となっているなど、永く住みつけられる非常にクオリティの高い集合住宅となっている。

ただ、住棟のいざさかモダンなデザインについては、周囲の景観に配慮した外構との調和を図る上で、工夫の余地があるのではないかと意見もあった。

所在地/阿倍野区橋本町	●構造・規模/RC造、地上5階、20戸
事業者/積水ハウス株式会社大阪マンション事業部	●敷地面積/1,898.15m ²
設計者/積水ハウス株式会社大阪マンション事業部	●建築面積/758.78m ²
株式会社竹中工務店大阪本店設計部	●延床面積/3,531.98m ²
施工者/株式会社竹中工務店	

＜総評＞

本年度は、推薦された住宅のうち、審査対象となるものが87点と例年より少ない数であったが、居住者のニーズを汲みとり、時代に呼応するための努力と成果がみられ、都市型集合住宅が成熟期に入りつつあるという印象を受けた。

今回の審査を通じて強く感じられたのは、都心居住の多様化とそれへの着実な対応の進展である。具体には、都心に回帰した高齢夫婦向けの戸建て感覚の住まい、利便性を重視した単身・少人数家族向けの住まい、ペットと一緒に暮らしたい人達の住まい、そしてホテルライプ的な居住を指向する住まい、などである。このような価値軸の異なる住宅に対して一元的な評価を行うことの困難さが痛感された。

デザインについては、新奇さや材料・装飾の豪華さを誇るのではなく、バランスの取れたものを目指すとともに、周辺環境との調和、さらには向上を図ろうとする積極的な取り組みが見られた。

動線計画では、1棟でありながら、エレベーター2機を分離して配置することにより、2棟構成とし、共用廊下の通過ボリュームを減らしプライバシーと防犯性を向上させる試みや、ペット同伴の場合の動線を確保するなどの提案があった。

住戸計画においては、逆梁工法やフラットスラブの採用等、構造的な工夫により、いっそうの採光や眺望を手に入れ、開放感に富んだ住空間を実現している住宅が多くみられた。

そうしたなかで、受賞作品は3点とも中規模の分譲住宅であり、都心や閑静な住宅地において、都心居住の多様なニーズへの対応と周辺環境への調和といった課題に対して、さまざまな切り口で答えを見出すことに成功している。

受賞作品

堂島川シティハウス (分譲)



中ノ島に面し、堂島川の水辺に立地するという条件をふまえて計画された、川沿いに長く配置したシンプルな形態の中規模の分譲住宅である。

住棟は落ち着いたタイルの色調と屋外階段や設備配管を包み込むルーバーと手すりの繊細なバランスの効果で、大スパン構造の荒々しさを感じさせない、清潔で端正なデザインとなっている。

外構では、乱雑になりがちな自転車置場やごみ置場等を植栽、目隠し等でささぎるといった、既存市街地とのつながりへの配慮が、エントランスでは、雪見障子など「和」の手法の採用や、光と色の演出など細やかな工夫が見られた。一方、川側の外観については評価の分かれるところであった。

住戸も、堂島川の眺望を生かすため、構造、設備等の技術で裏打ちされた設計により開放感にあふれたものとなっている。現に、居住しているご家族の自慢げな顔が印象的であった。

所在地/福島区玉川1丁目	●構造・規模/RC造、地上10階、81戸
事業者/住友不動産株式会社マンション事業本部	●敷地面積/1,597.23m ²
設計者/鹿島建設株式会社関西支店	●建築面積/1,043.16m ²
施工者/鹿島建設株式会社関西支店	●延床面積/7,867.36m ²

受賞作品

ローレルコート肥後橋 (分譲)



都心に立地するため、外観は周囲の業務ビルから突出した感じを与えないようデザインしつつ、ペットへの対応という今日の都市型集合住宅の難題に取り組んだ住宅である。

ペット飼育居住者と一般居住者を1棟の中で階を分けて共生させようという明解な方針のもとに、ゲーミング室を設けた中庭を経て、ペットが同乗できるエレベーターにいたる動線を通常の動線と明確に分ける工夫がなされている。

住戸については、都心居住を考える多様な階層に対応できるよう、1LDK~4LDKの多様なプランが用意され、豊富な収納スペースや水周りの設備等、都心での快適な生活を可能にする十分な条件を備えている。また、玄関の明るさについては意見が分かれたが、間接照明や大きな壁面収納家具を使って、狭くて薄暗くなりがちな玄関ホールをショウアップしている。

ただ、道路際の駐車スペースや、1階部分の使い方にひと工夫欲しかったところである。

所在地/西区江戸堀1丁目	●構造・規模/SRC造、地上14階、61戸
事業者/近鉄不動産株式会社	●敷地面積/1,242.42m ²
設計者/株式会社デザイン建築設計事務所	●建築面積/703.35m ²
施工者/株式会社熊倉組大阪支店	●延床面積/6,435.65m ²